

肌測定器や部品供給装置

優れた技術 新たに9件

川崎市内の中小製造業が生み出した製品・技術をアピールする「川崎ものづくりブランド」に肌測定器や部品供給装置など新たに9件が認定された。市と川崎商工会議所などでつくる同推進協議会（会長・山田長満同商議所会頭）は、「今回はものづくりを支える基盤技術が多く、川崎の中小企業の高い技術を示すものばかり」としている。

肌の水分と油分を測る「ナチュラルセンサー」は、検査システム開発・製造の日本システム研究所（中原区）が開発した。肌の「うるおい」（水分量）や「てかり」（皮脂量）を電気伝導度や光の屈折率を測定し、利用者は肌の状態を

ものづくりブランド認定

数値で知ることができる。

デパートの化粧品売り場などで使われているが、これまではセンサーを肌に当てる際の力加減が難しかった。同社は「誰でも正確に測定できる

ように」と改良し、肌に正しく接触すると自動的に測定が始まるようになった。松下幸夫社長は「化粧品販売やエステなど美容目的だけではなく、ドラッグストアで健康管理のアドバイスなどにも使える」と話す。

ほかに認定されたのは、オーダーメイドの自動組立機・検査装置などを開発・製造しているマリス（高津区）の自動車生産ライン用パーツカウンター。ボルトやナットを必

要数に応じてタイミング良く生産ラインに自動供給する。市の知的財産交流事業で、日産自動車の特許を応用して生まれた。

同ブランドは、2004年度にスタートし、今回の9件を含めて計79件が認定されている。認定盾・証の贈呈式は7月に行われる。その他の新たに認定された製品・技術は次の通り。（滝村 誠）



日本システム研究所が開発した肌測定器のセンサーなど①マリスの自動車生産ライン用パーツカウンター



認定された製品・技術

- ▽微細形状鏡面加工技術「AP-ミラープロファイル」=アピック（高津区）▽瞬停報知器「エレモ」=SKジャパン（中原区）▽塗布重量自動計測システム付薄膜積層コーティング装

- 置=エムテックスマート（幸区）▽LED調光用位相制御信号・PWM変換器=大野技術研究所（多摩区）▽再生生コン「エコロジコン」=高昭産業（川崎区）▽相互診断式水質総合監視装置「優」ODS-8=ショウエイ（幸区）▽タブレットデータ同期ソフトウェア・ケーブルレス充電ラック「タブレットアドミン」=東信電気（麻生区）